認知症かな?または認知症で困ったら
認知症初期集中支援チーム
がサポートします!!

五戸町と新郷村では、認知症になっても本人の意志が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるために「認知症初期集中支援チーム」を設置しました。

1 認知症初期集中支援チームとは?

認知症の早期診断・早期対応を目的とし、認知症専門医(はちのへ認知症疾患医療センター)、保健師、看護師、社会福祉士などの医療と福祉、介護の専門職で構成されたチームです。

2 認知症初期集中支援チームは、どのようなことをするの?

ご本人やご家族の支援のため、チーム員がご家庭を訪問し、医療や介護サービスなどにつなぐための集中的な支援をおおむね6ヶ月を目安に行います。

また、早期診断・早期対応に向けた支援体制をつくることも目的としています。

脳の健康チェックリスト(本人記載用)

★質問に当てはまると思ったら○印をつけましょう

質　　問	○印
① 物の名前が出てこなくなった	
② しまった場所を忘れて、物を捜すことが多くなった	
③ 趣味を楽しんだり、好きなテレビ番組を見ることが面倒になった	
④ 着替えや身だしなみに気を遣うことが面倒になった	
⑤ 最近のＴＶ番組は難しいものが多くなったと思う	
⑥ 時々「不安」や「焦り」の気持ちが、わいてくることがある	
⑦ ささいなことに対して、イライラするようになった	
⑧ 昨夜の食事内容を、考えても思いだせない	
⑨ 慣れた道でも、迷ったことがある	
⑩ 蛇口の締め忘れやガス台の火の消し忘れが多くなった	

①～⑧の項目に、○がついた場合は、個数に関係なく、地域包括支援センターへご相談ください。
⑨、⑩の項目に、○がついた場合は、個数に関係なく、医療機関へご相談ください。

○青森県薬剤師会の「健康介護まちかど相談薬局」として参加している薬局でも「脳の健康チェックリスト」を実施していますので、是非ご活用ください。

認知症対応医療機関一覧

✿専門医療機関✿

八 戸 市	電話番号
• 青南病院 （はちのへ認知症疾患医療センター）	０１７８－２７－２０１６ 専用（０１７８－２７－５９７７）
• 東八戸病院	０１７８－３２－１５５１
• 湊病院	０１７８－２５－００１１

十和田市	電話番号
• 高松病院 （認知症疾患医療センター）	０１７６－２３－６５４０ 専用（０１７６－２３－７７８５）

南 部 町	電話番号
• 南部病院	０１７９－３４－３１３１

○専門医療機関とは、認知症に関する専門医療相談、認知症の鑑別診断、治療方針の立案、周辺症状や身体合併症に対応できる医療機関のことです。

○県が「認知症疾患医療センター」を指定した病院、認知症専門医が所属する病院、認知症サポート医(※)が所属する病院を掲載しています。

(※)認知症サポート医とは、認知症の人の診療に習熟し、かかりつけ医への助言その他の支援を行い、専門医療機関や地域包括支援センター等との連携の推進役となる医師のことです。

✿もの忘れ相談ができる医療機関✿

五 戸 町	電話番号
• 五戸総合病院	０１７８－６１－１２００
• 田中医院	０１７８－６１－１１５５
• 山崎内科医院	０１７８－６２－５８２８

新 郷 村	電話番号
• 新郷診療所	０１７８－７８－３１１１

○「ちょっともの忘れが気になるなぁ」と感じたら、まずは日頃から利用している、かかりつけ医（診療科問わず）に相談しましょう。

○かかりつけ医と専門医療機関、介護保険事業者、地域包括支援センターが連携して支援していきます。

≪認知症の相談や認知症初期集中支援チームのお問い合わせ先≫
新郷村地域包括支援センター　☎ 0178－61－7560

3 相談から支援までの流れは?

①地域包括支援センターへ相談

↓

②初回訪問
（包括支援センターの職員のいずれか２人が訪問します）

連　携

地域包括支援センター

認知症疾患医療センター

かかりつけ医

認知症初期集中支援チーム

↓

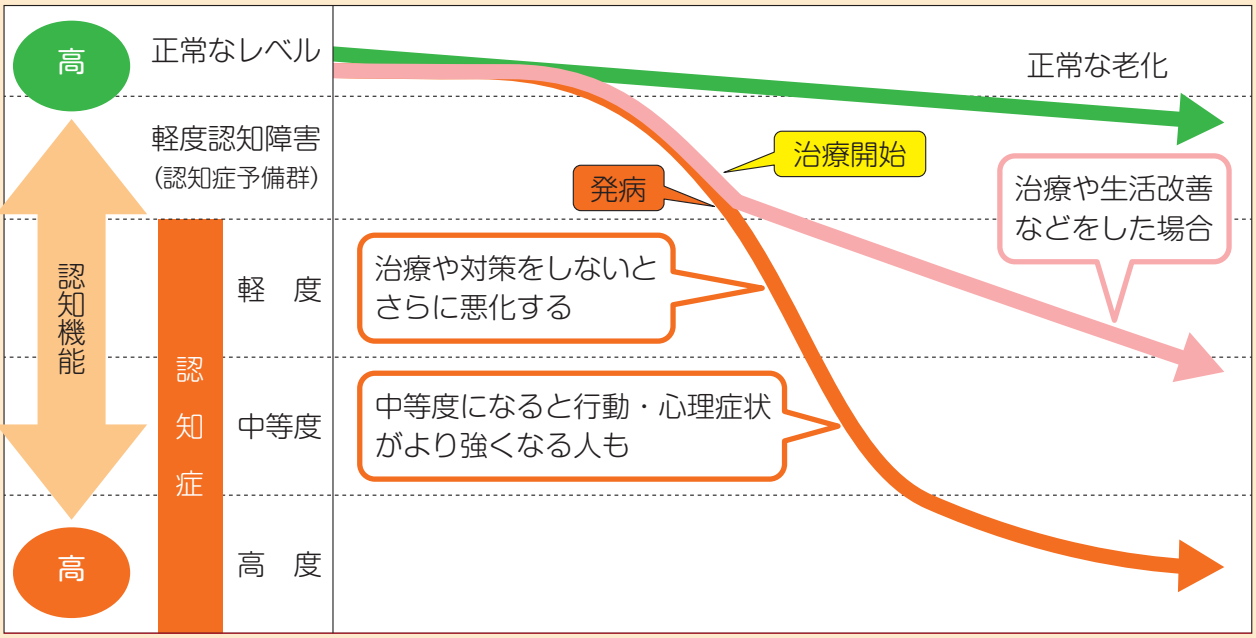
③初期集中支援チーム員会議
- 本人家族への説明とケア方針の作成
- 在宅初期集中支援の実施
- 家族支援
- 急性憎悪期のアウトリーチや電話相談などの支援について検討し実行します

↓

④ケアマネジャーへの引継ぎや支援

4 なぜ、早期診断・早期対応が必要なの?

○アルツハイマー型認知症の進行例



時間の流れ→

○早く気づき、対応することのメリット

①
進行を遅らせることが可能な場合があります

アルツハイマー型認知症は薬で進行を遅らせることができ、**早い段階から使い始めることが効果的**だといわれています。(上図参照)

②
治る認知症や一時的な症状の場合があります

認知症を引き起こす病気には、早めに治療すれば改善が可能なものがあります（正常圧水頭症、慢性硬膜下血腫、甲状腺機能低下症など）ので、**早めに受診をして原因となっている病気を突き止めることが大切です。**

③
今後の生活の準備をすることができます

早期の診断を受け、症状が軽いうちに、ご本人やご家族が認知症への理解を深め、病気と向き合い話し合うことで、今後の生活の備えをすることができます。**介護保険サービスを利用するなど生活環境を整えていけば、生活上の支障を減らすことが可能になります。**